

令和3年度（補正予算）

関係人口創出・拡大のための対流促進事業 （中間支援組織の提案型モデル事業）

事業の実施結果 （概要）

団体名	一般社団法人熱意ある地方創生ベンチャー連合
事業名	ベンチャー企業と地域との協業事業「キャリアアップ×ワーケーション」プログラム

- 地域プロジェクトに取り組む自治体・会員企業・地域商社とが協力して、ベンチャー企業の経営層と地域の事業者（農業従事者・猟友会・漁業従事者）がともに地域を理解しキャリアアップを目指すプログラムを形成した。
- 林業分野でのドローンの活用や柑橘栽培におけるICT技術の活用などの取組を通じて、DXスキルの習得を図るとともに、地域住民との交流や体験型コンテンツを通して地域との関わりを深めた。

主な活動内容

1. ワークショッププログラム（計3回）の実施

- 2022年12月から2023年2月にかけて、熊本県多良木町・山形県山形市・鹿児島県長島町でのワークショップ（4泊5日）を3箇所それぞれ実施。
- ワークショップを通じた資格取得と地域体験にむけて、地域内外から延べ84名がワークショッププログラムに参加した。
- 実施地域の特色にちなんだ資格取得講座と、地域体験（林業体験や湯めぐり、農業従事者との交流）を通して、地域の魅力及び課題の理解を深めた。

2. オンラインキックオフトーク（計3回）の実施

- ワークショップ実施前にオンラインでのキックオフトークを開催した。
- 多良木町：ドローンの資格取得について株式会社Skyerと多良木財団との対談を実施（10月17日）
- 山形市：温泉ソムリエ講座について株式会社温泉道場と山形市副市長との対談を実施（10月19日）
- 長島町：NPO法人柑橘ソムリエ愛媛と長島町役場地方創生課との対談を実施。（2月7日）



オンラインキックオフトークの様子



特設ページを設置し参加者を広く募集

主な成果

1. 参加者や地域の声

- 参加者（都市部住民等）からは、「地域の農家や色々な職種の方と短期間で濃密なつながりを作ることができたため、今後も公私問わず現地を訪れたい」「地域課題を現地で、現地の人と一緒に体験することで、自社のサービスの展開可能性についても考えることができた」との声があった。
- 資格取得や地域体験、交流会と一緒に参加した地域住民からは、都市部からの参加者の熱意や交流に対する意欲が高く、「共に地域づくりをする機運が高まった」「ベンチャー企業の新しい取組についてももっと理解を深めたい」「来年もこのようなプログラムを組んでほしい」との声があった。

2. 事業を通じて得られた気づきや知見

- 資格取得という共通の目標を目指し資格講座や体験型コンテンツに参加することで、地域住民と都市部の参加者間に継続性のあるつながりをつくることができた。
- 一般的に、資格取得にかかる費用が高額になるものがあり、一定人数を集めることに苦労した。



ドローン講習の様子（熊本県多良木町）



温泉ソムリエ講座の様子（山形県山形市）

事業実施体制・関係機関



団体名	役割
山形市（山形県）	受入の手配・地域の参加者の募集
長島町（鹿児島県）	受入の手配・地域の参加者の募集
多良木町（熊本県）	林業現場視察
一般社団法人長島大陸 まちデザイン	日本マンダリンセンターの見学施設
一般財団法人たらぎまち づくり推進機構	受入の手配・地域の参加者の募集
株式会社温泉道場	温泉ソムリエ講座・キックオフトーク
NPO法人柑橘ソムリエ愛 媛	柑橘ソムリエ講座・キックオフトーク
株式会社Skyer	ドローン講習・キックオフトーク
熱意ある地方創生ベン チャー連合	参加者の募集・プログラムの設計・コー ディネート

デジタル分野に関する取組状況

- 林業分野でのドローン活用や柑橘栽培でのICT技術の活用などをテーマとすることで、DX分野に関心のある都市部住民等と地域のつながりを創出した。
- これらのデジタル分野について自治体や関連企業、現場との意見交換などを実施することにより、ベンチャー企業の新しい技術・サービスへの理解が深まるなど、地域側にとっても知見を高めることにつながった。



柑橘栽培にまつわる農業分野のICT利用について現地を視察
(鹿児島県長島町)



林業現場でのドローンの活用への検討会の実施
(熊本県多良木町)

次年度以降の事業展開

【2年目】

＜プロジェクト実施＞

継続的な受け入れとともに、他地域での受け入れを拡大していく。
例えば、集客時、資格取得ニーズが高かった「温泉ソムリエ」などは、他の温泉地域への展開可能性をあわせて検討する。

＜プロジェクトイメージ（例）＞

山形県山形市：ウェルネス・医療系ベンチャーへ山形市での企業研修誘致、
山形市在住の学生とウェルネス・医療系ベンチャーの採用マッチング
鹿児島県長島町：検収作業へのDX導入等スマート農林水産業の事業立案・予算化
熊本県多良木町：ドローンを活用した鳥獣被害対策事業の創出

【3年目以降】

＜継続的な関係づくり＞

2年目のプロジェクト実施により、下記のような関係人口創出・拡大が想定される。

- ・地域の課題や機会をビジネスとするサービスの創出（ワーケーションプログラムのパッケージ化）
- ・企業移住・サテライトオフィスの場合として地域への関わり創出（自治体からの移住促進、企業誘致事業の受託）
- ・リモートワークで働く都市部人材とのマッチング（就職・転職支援等）

ワーケーション1回あたりの事業計画（収支）

	項目	金額	数量	単位	合計	備考
収入の部						
	参加費	100,000	20	人	2,000,000	参加者20名で試算
支出の部						
	資格取得費	30,000	20	人	600,000	
	旅費交通費	50,000	4	人	200,000	スタッフ4名
	広告宣伝費	200,000	1	式	200,000	
	外注費	500,000	1	式	500,000	講師派遣
収支					500,000	



柑橘ソムリエ講座受講の様子（鹿児島県長島町）



温泉ソムリエ講座受講の様子（山形県山形市）

自立・自走化にあたっての課題

- ・ワーケーションプログラムとして、最低限の参加費用で開催していたため、今後は自走できる事業を目指し、高付加価値化した商品として募集できるようにしていく必要がある。
- ・「ドローン」については、取得費用が高額のため、集客が困難であった。今後は、農業用に特化して関係団体との協力のもと、補助プログラムを地域で実施可能なコンテンツと掛け合わせながらプログラムを開発していく必要がある。
- ・「柑橘ソムリエ」については、農家のニーズが高く、継続して実施してほしいとの声が多かった。今後は、集客時期・方法をより広く、多様に行い、規模も増やしながら継続実施していく必要がある。